

# 個人投資家向け 会社説明会



アイカ工業株式会社

代表取締役 社長執行役員 海老原 健治

2022年 7月13日

証券コード：4206

## 1. アイカってどんな会社？

**メラミン化粧板 国内シェアNo.1**

## 2. アイカ10年ビジョン、中期経営計画、今後の展開

**売上目標 3,000億円**

## 3. 株価、配当

**13期連続増配、24期連続減配なし**

## 1. アイカってどんな会社？

## 2. アイカ10年ビジョン、中期経営計画、今後の展開

## 3. 株価、配当

社名	アイカ工業株式会社
本社	名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋26階
設立	1936年10月20日
事業内容	化成品・建装建材の製造・販売
資本金	98億9,170万円
連結売上高	2,145億1,400万円 ※ <sub>1</sub>
連結経常利益	218億4,000万円 ※ <sub>1</sub>
従業員数	4,949人 ※ <sub>2</sub>
関連会社	国内8社、海外46社、合計54社

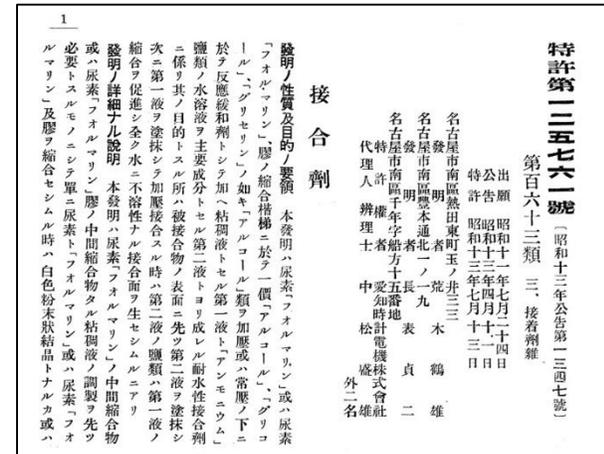
※<sub>1</sub>：2022年3月期

※<sub>2</sub>：2022年3月末現在

・社是

## 挑戦と創造

- 1936年10月、愛知時計電機株式会社 から化学部門が分離独立し、「愛知化学工業」を設立。  
1966年、創立30周年を機に社名を「アイカ工業」へ変更。
- 接着剤事業が起源の会社。1936年、日本初のユリア樹脂接着剤を開発。



ユリア樹脂接着剤の特許

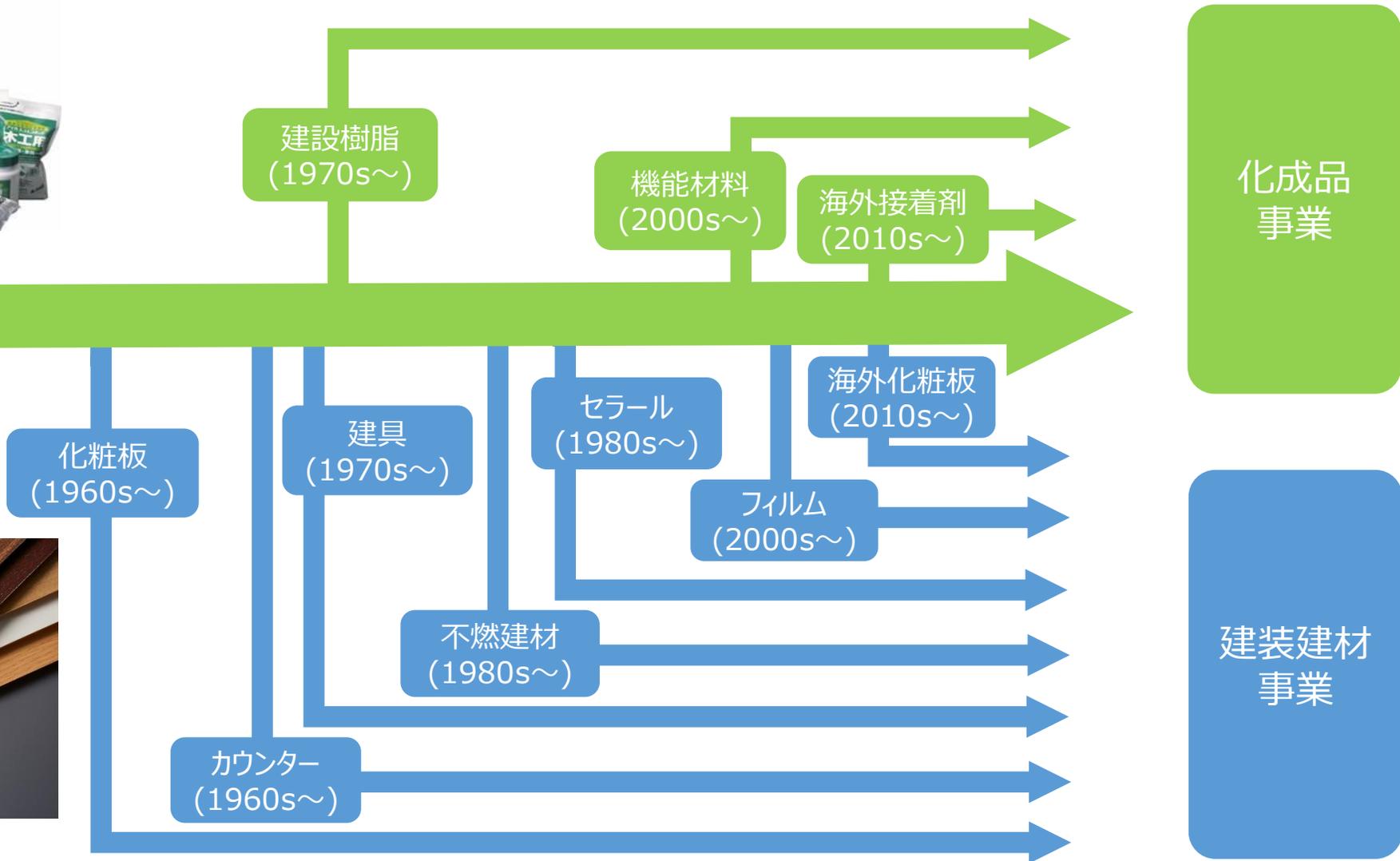


木製プロペラ用接着剤

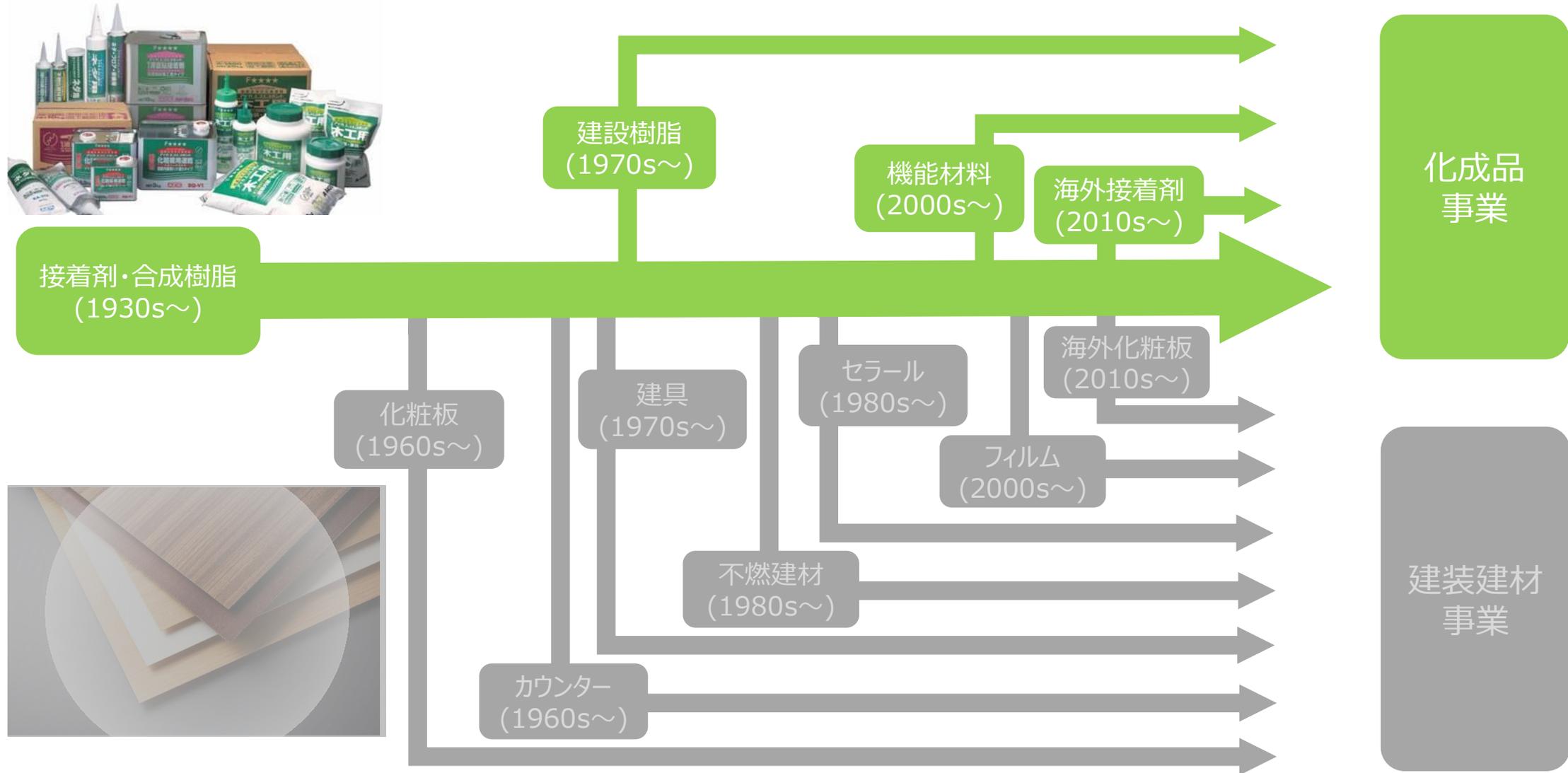
社是『挑戦と創造』の理念で、たゆまぬ事業変革



接着剤・合成樹脂  
(1930s~)



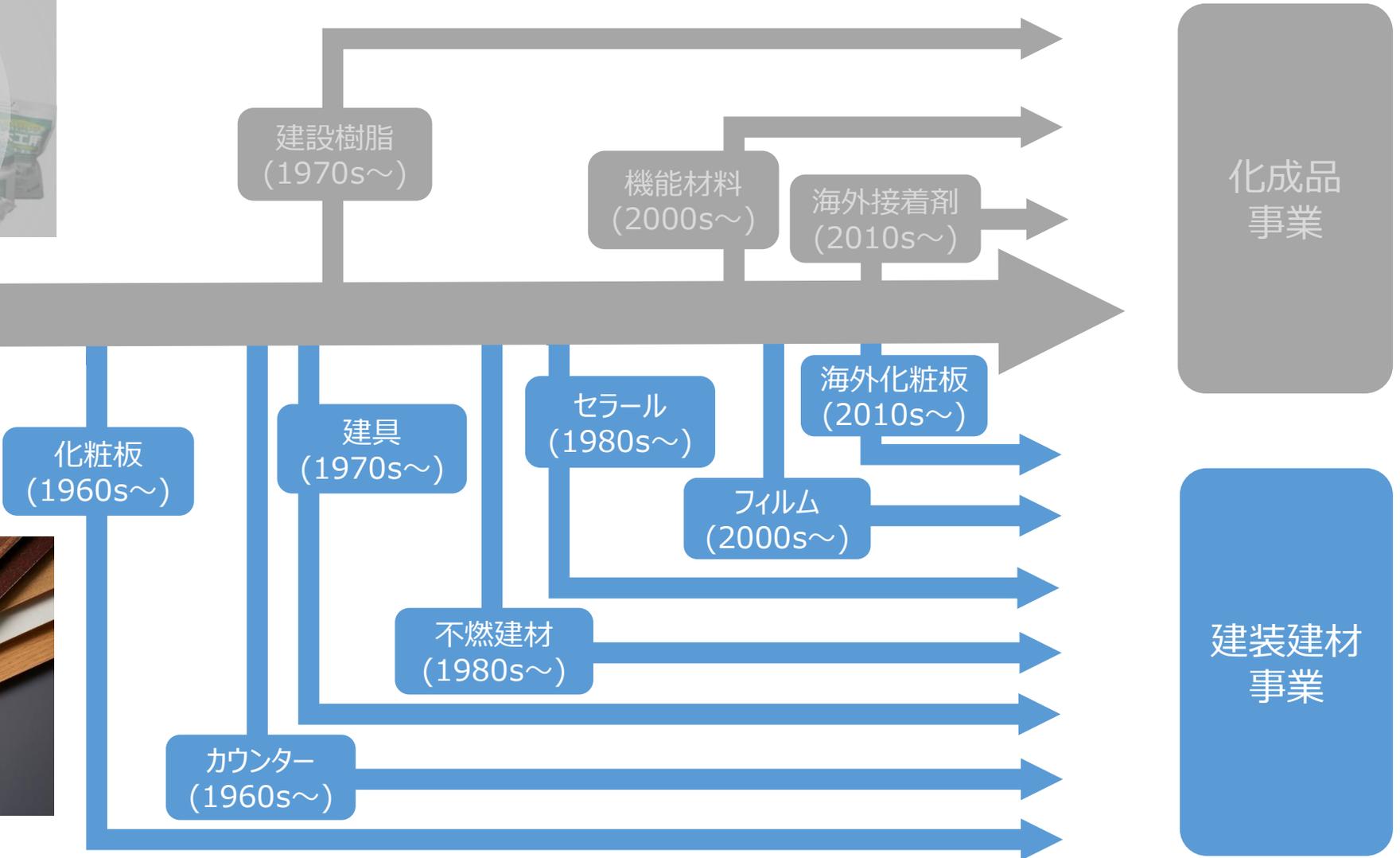
社是『挑戦と創造』の理念で、たゆまぬ事業変革



社是『挑戦と創造』の理念で、たゆまぬ事業変革



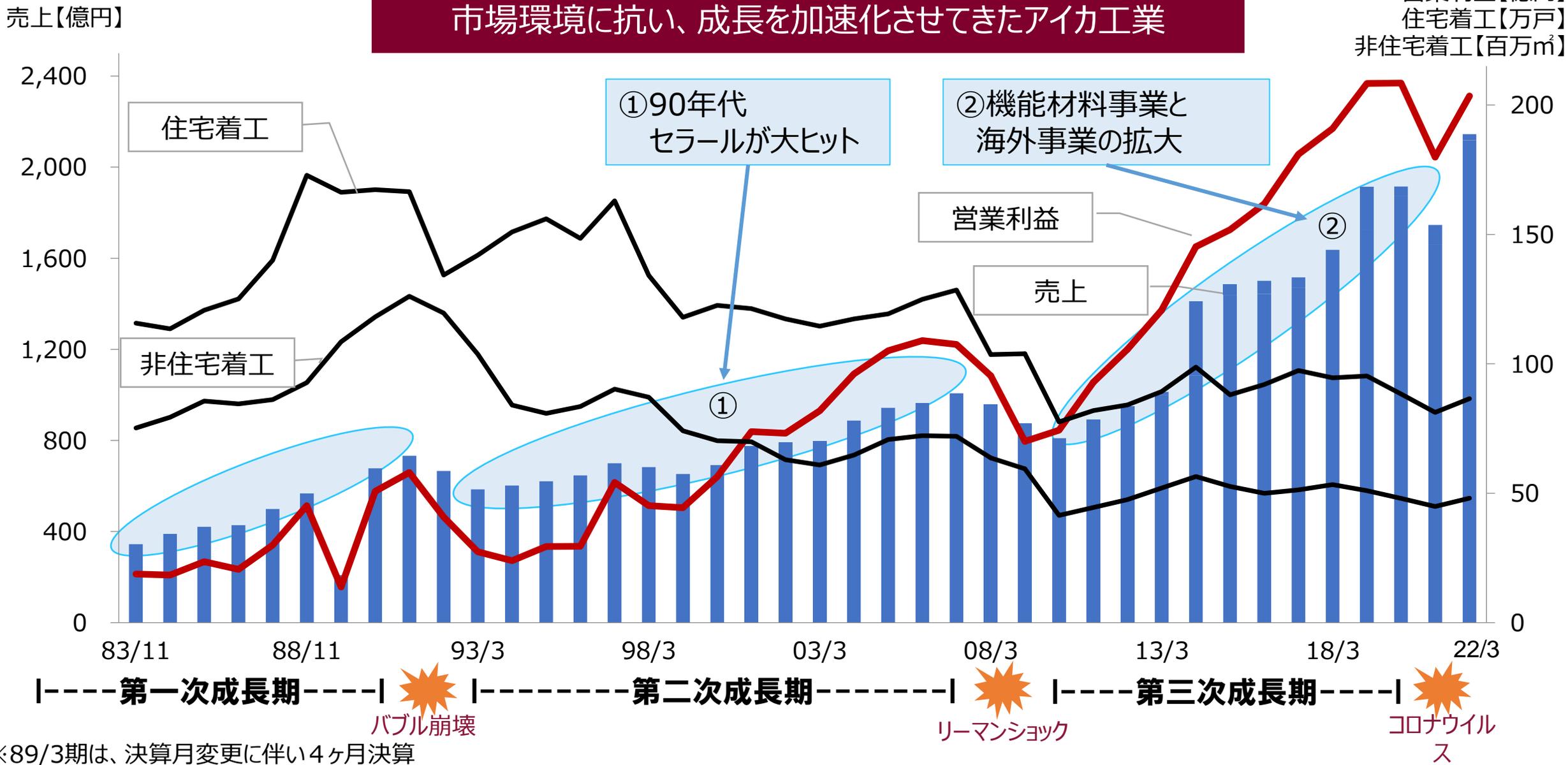
接着剤・合成樹脂  
(1930s~)



化成品  
事業

建装建材  
事業

## 市場環境に抗い、成長を加速化させてきたアイカ工業



※89/3期は、決算月変更に伴い4ヶ月決算

## 樹脂技術と高いデザイン力を活かした事業展開 <化成品>

どこに使われる?



木材加工



建築



土木



自動車



電子材料



工業製品



日用品

どんな商品?

接着剤



工業用・施工用接着剤



工業用樹脂



繊維板用樹脂

建設樹脂



塗り壁材(ジオリパット)



塗り床材



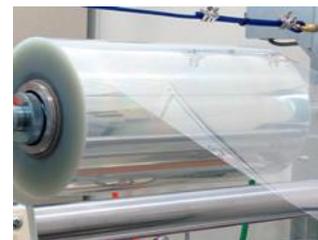
補修補強材



ホットメルト(接着・封止材)



機能材料



UV硬化型樹脂



有機微粒子

## 樹脂技術と高いデザイン力を活かした事業展開 <建装建材>

どこに使われる？



商業施設



オフィス



教育・文化施設



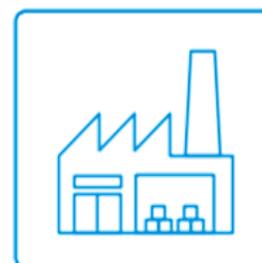
交通施設



医療・福祉施設



ホテル・宿泊施設



倉庫・工場



住宅

どんな商品？



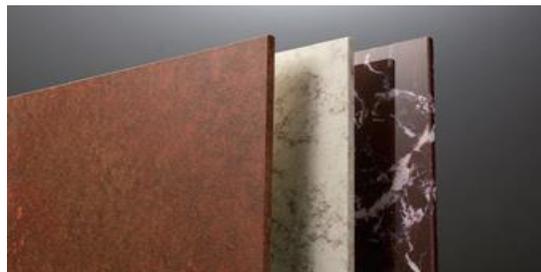
メラミン化粧板



ボード・フィルム等



セラール



不燃建材



カウンター



建具・インテリア建材

## JR高輪ゲートウェイ駅



施主／東日本旅客鉄道株式会社  
設計／株式会社JR東日本建築設計  
デザイン監修／隈研吾建築都市設計事務所  
施工／株式会社大林組・鉄建建設株式会社JV  
画像提供／東日本旅客鉄道株式会社

## レクサス昭和



## ドトールコーヒーショップ° アリオ上尾店 (ドッグカフェ)



## シンガポール無印良品



設計 / 株式会社スーパポテト

## 関西国際空港2期地区 新旅客ターミナルビル



設計・施工 / 株式会社 熊谷組 関西支店



## 鮨まつやま



設計／株式会社 Reco  
撮影者／山田洋佑

## アイカの強み

### 顧客基盤

アイカ会（国内）



約 **300**社

海外顧客



約 **10,000**社

### 海外展開

連結会社



**14**の国と地域 **50**社

海外売上比率



**49.2%**

### 健全な財務基盤



自己資本比率

**60.4%**

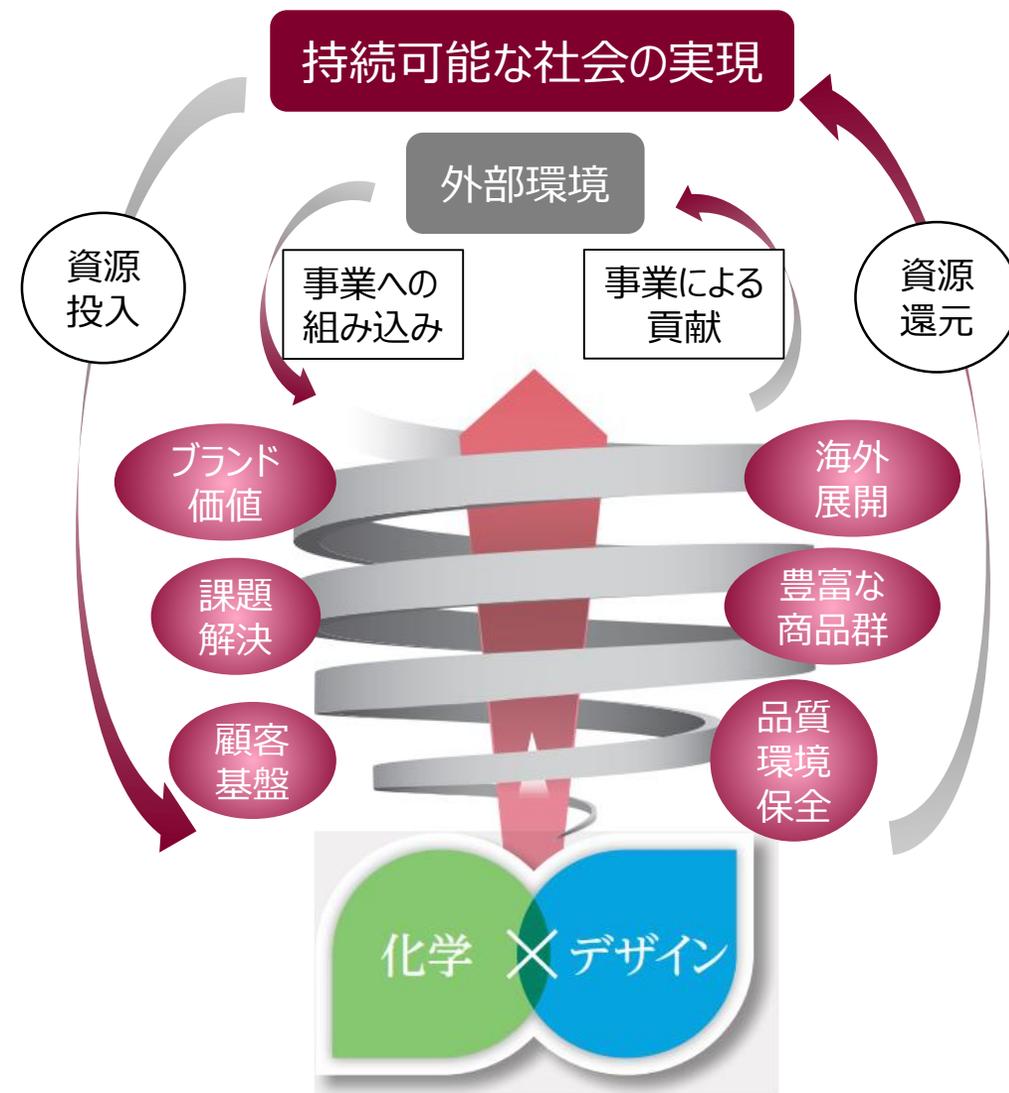
### ブランド価値



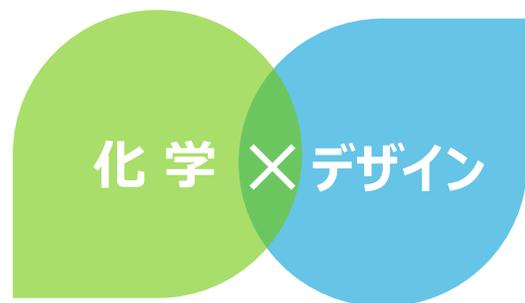
メラミン化粧板 国内シェア

**No.1**

## 価値創造の源泉（ビジネスモデル）



## 高意匠と高付加価値機能により他社と差別化



高機能

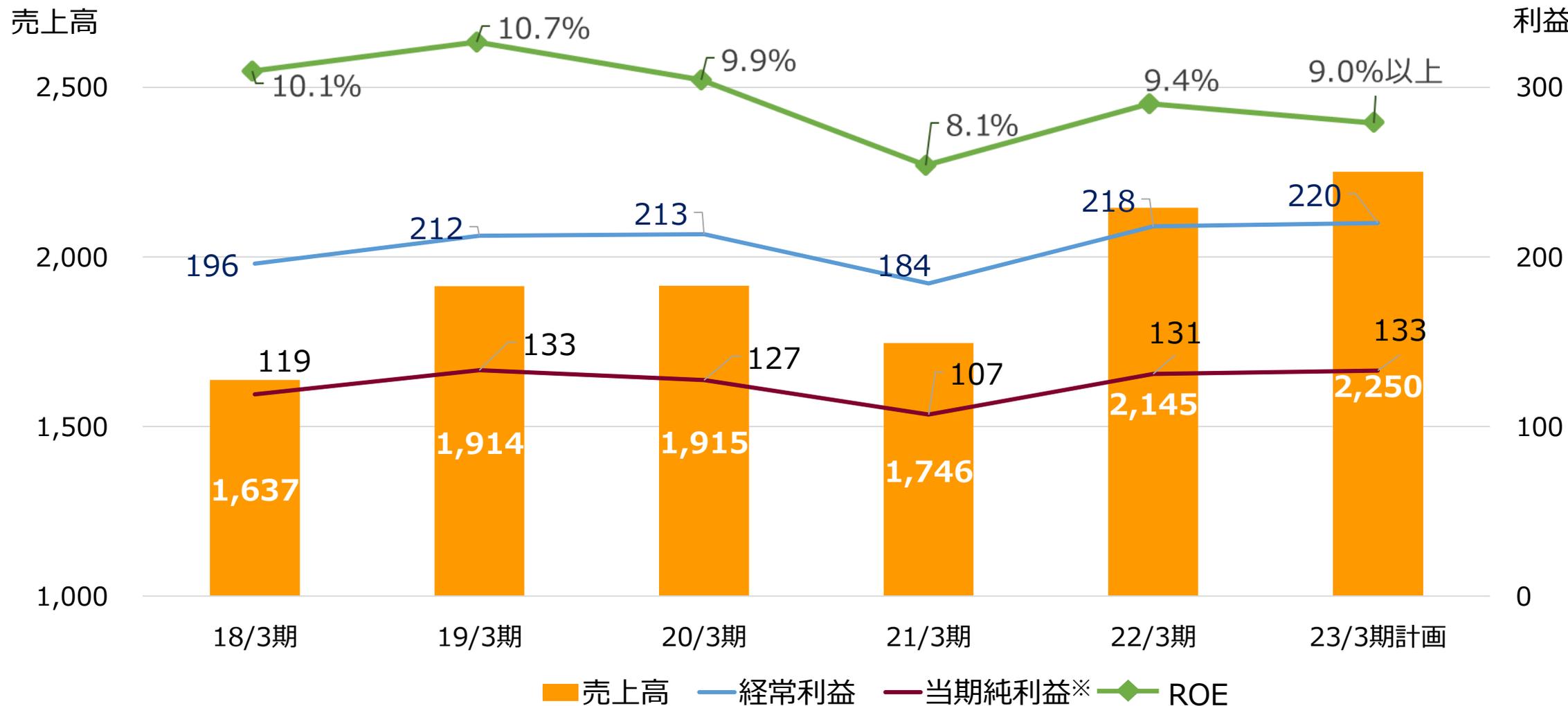


高意匠



# 財務情報の推移

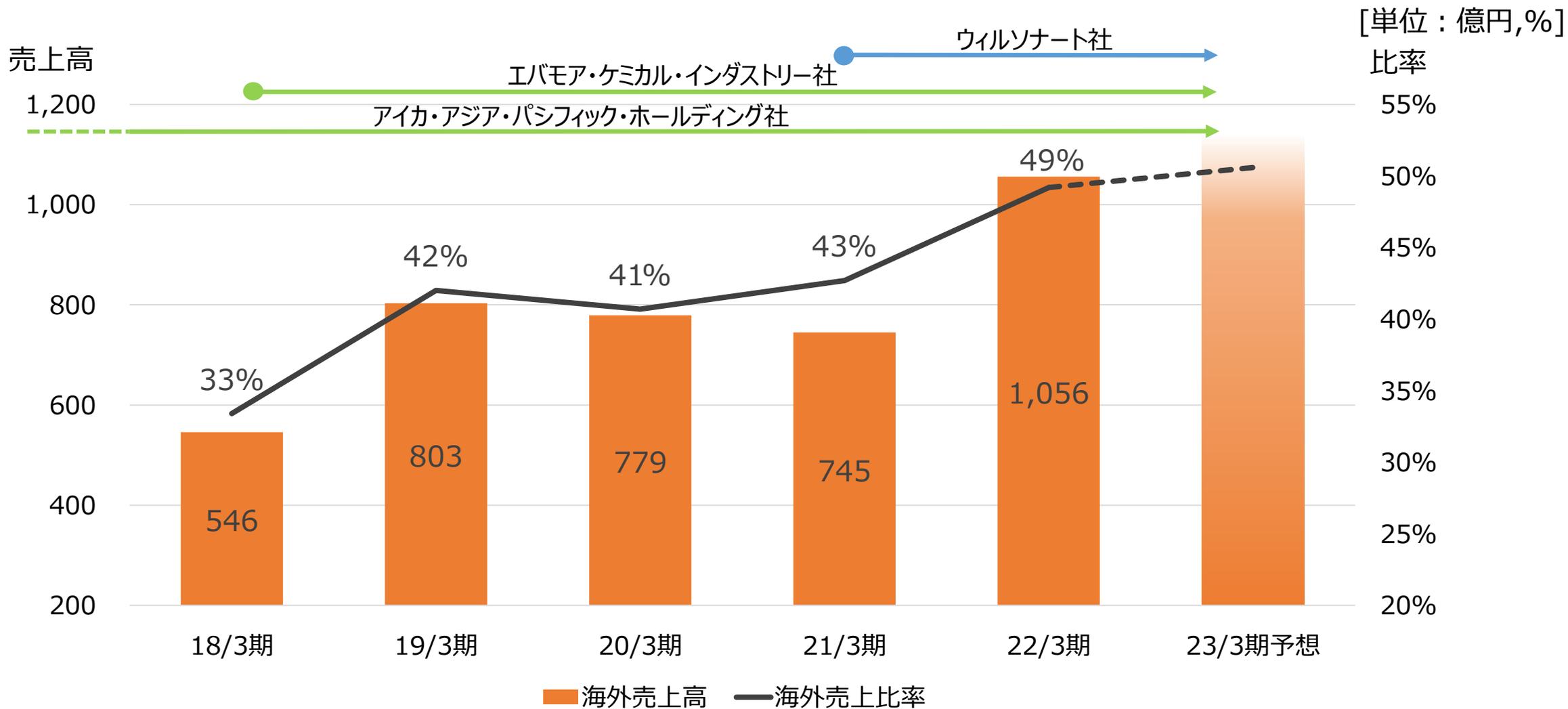
[単位：億円]  
利益



22/3期はコロナ禍から回復し、売上高・経常利益ともに過去最高

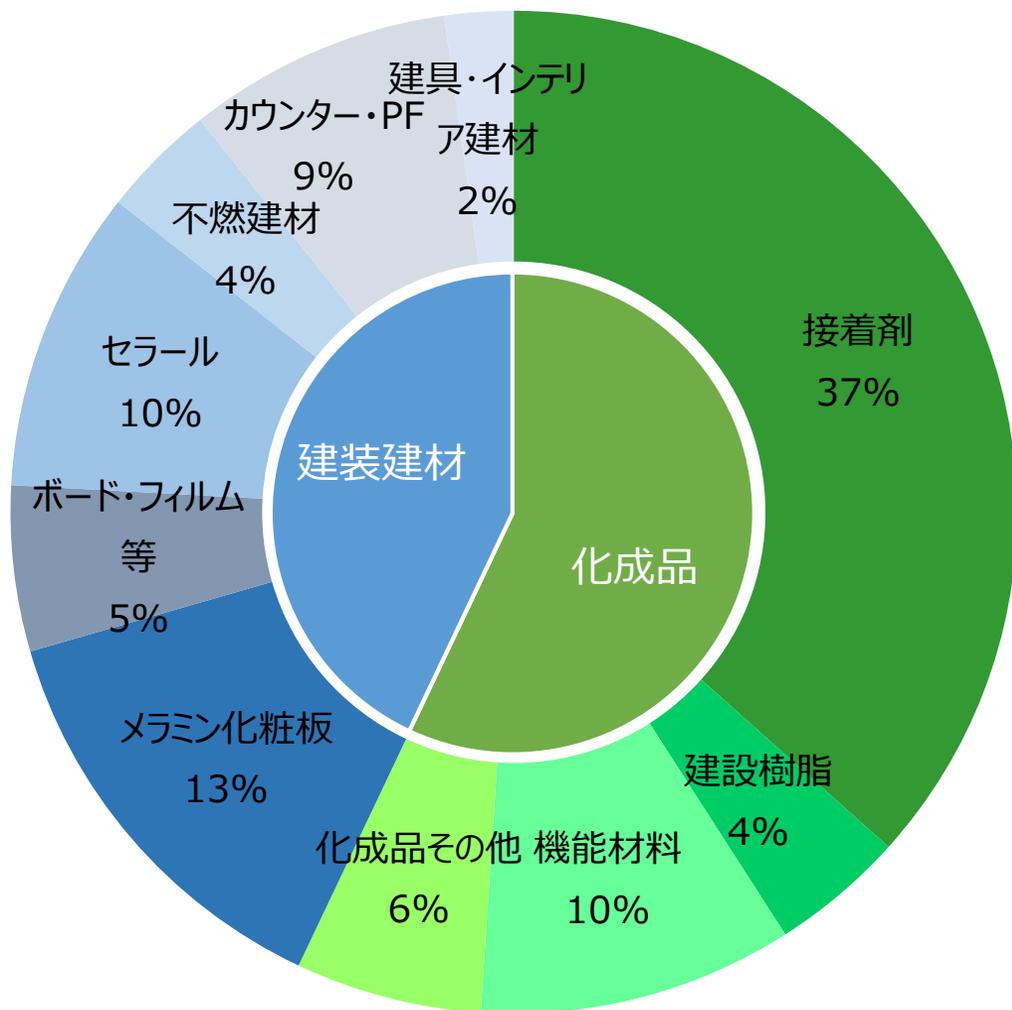
※親会社株主に帰属する当期純利益

# 海外売上高・比率の推移



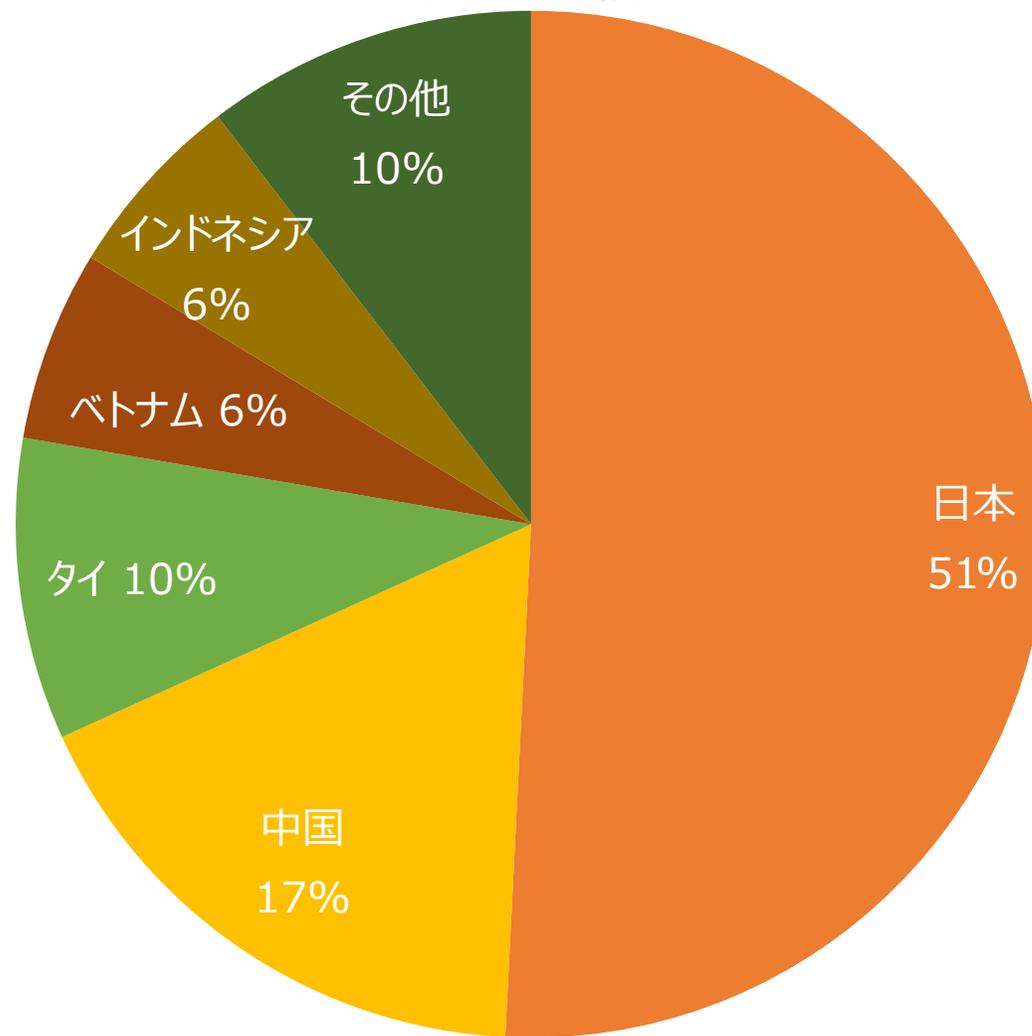
近年は海外が連結業績を牽引、4年で約2倍へ成長

## セグメント別売上構成



分散型事業ポートフォリオ

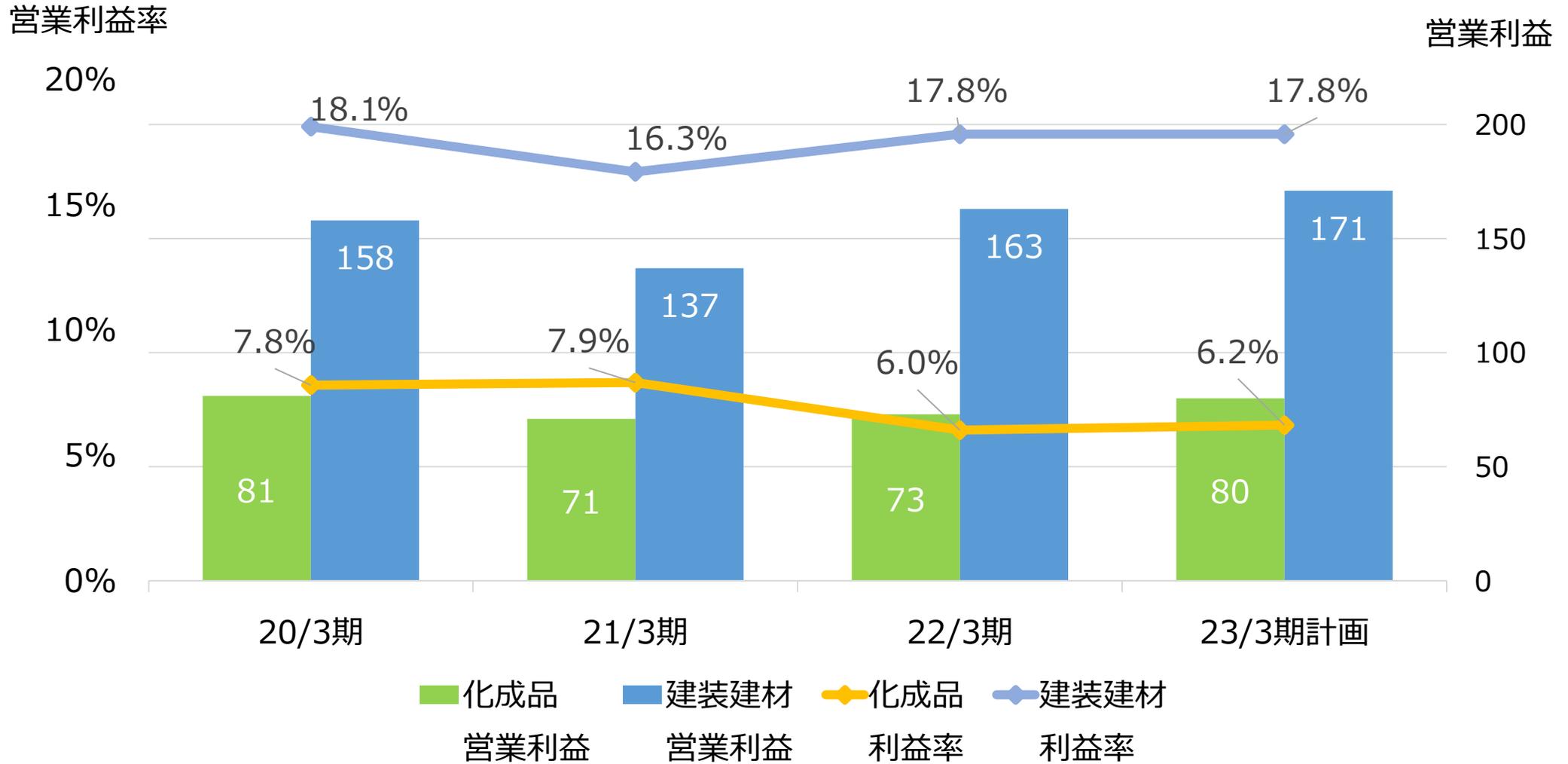
## 地域別売上構成



日本とアジアで事業展開

# セグメント別営業利益の推移

[単位：億円]



利益の柱は、国内シェアが高い商品群を有する建装建材セグメント

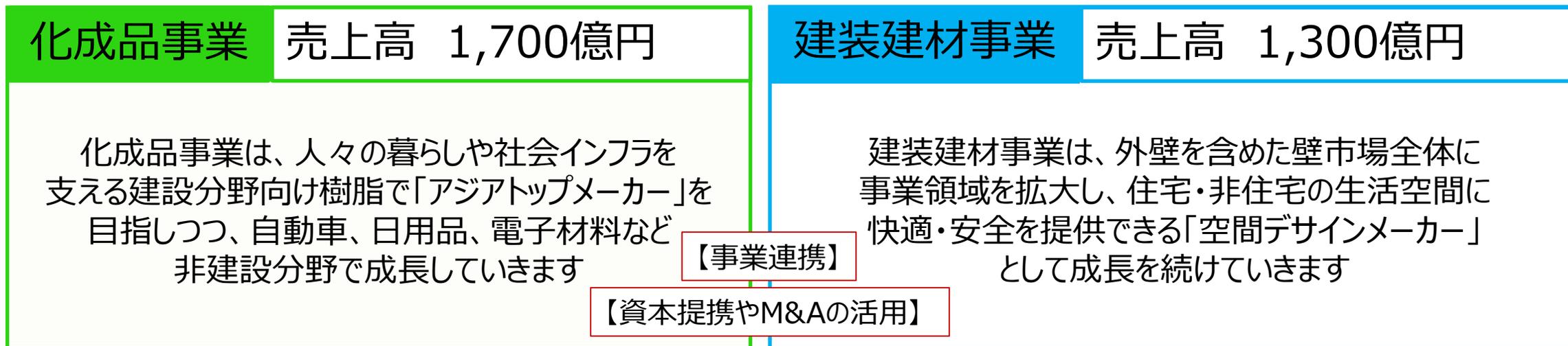
※配賦不能営業費用控除前

1. アイカってどんな会社？

**2. アイカ10年ビジョン、中期経営計画、今後の展開**

3. 株価、配当

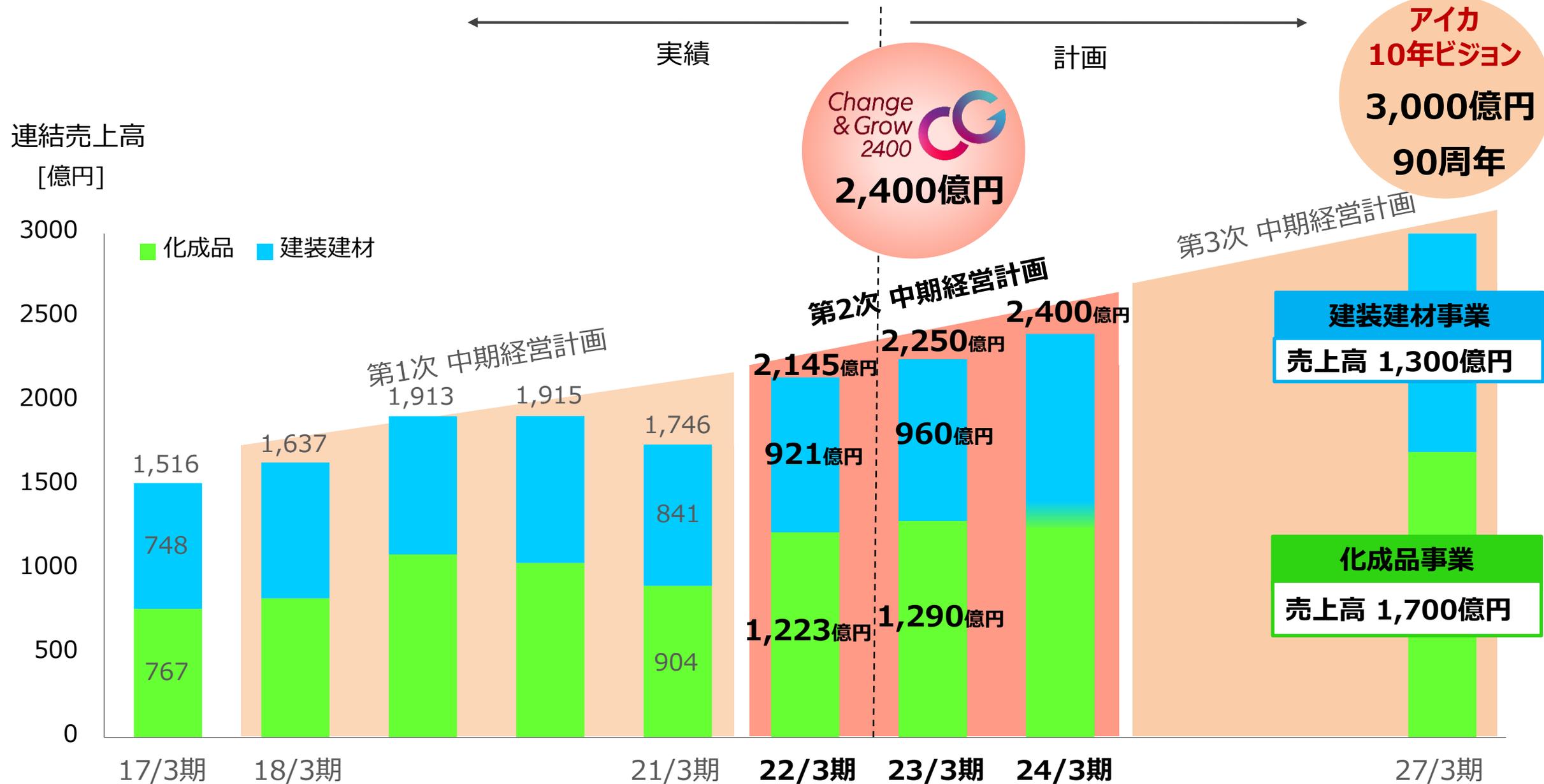
## 10年後のあるべき姿



## 10年後の財務目標

項目	2017/3期(実績)	⇒	2027/3期(計画)
<b>売上高</b>	<b>1,516億円</b>	⇒	<b>3,000億円</b>
<b>経常利益</b>	<b>183億円</b>	⇒	<b>300億円</b>
<b>ROE</b>	<b>9.9%</b>	⇒	<b>10%以上</b>
<b>海外売上比率</b>	<b>30.8%</b>	⇒	<b>45%以上</b>

# アイカ10年ビジョンと中期経営計画



① **成長事業**の創出・拡大

② **利益基盤**の強化

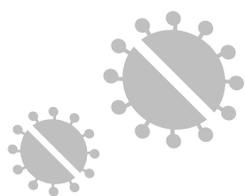
③ 上記を支える**経営基盤**の強化

## AS商品※で国内需要の深耕

※社会課題を解決する戦略商品

2021/3期 155億円 → 2024/3期 210億円

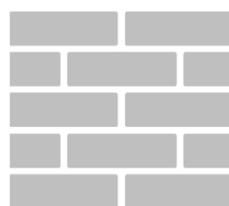
3年で**1.35倍**へ



高機能化



省施工



軽量化

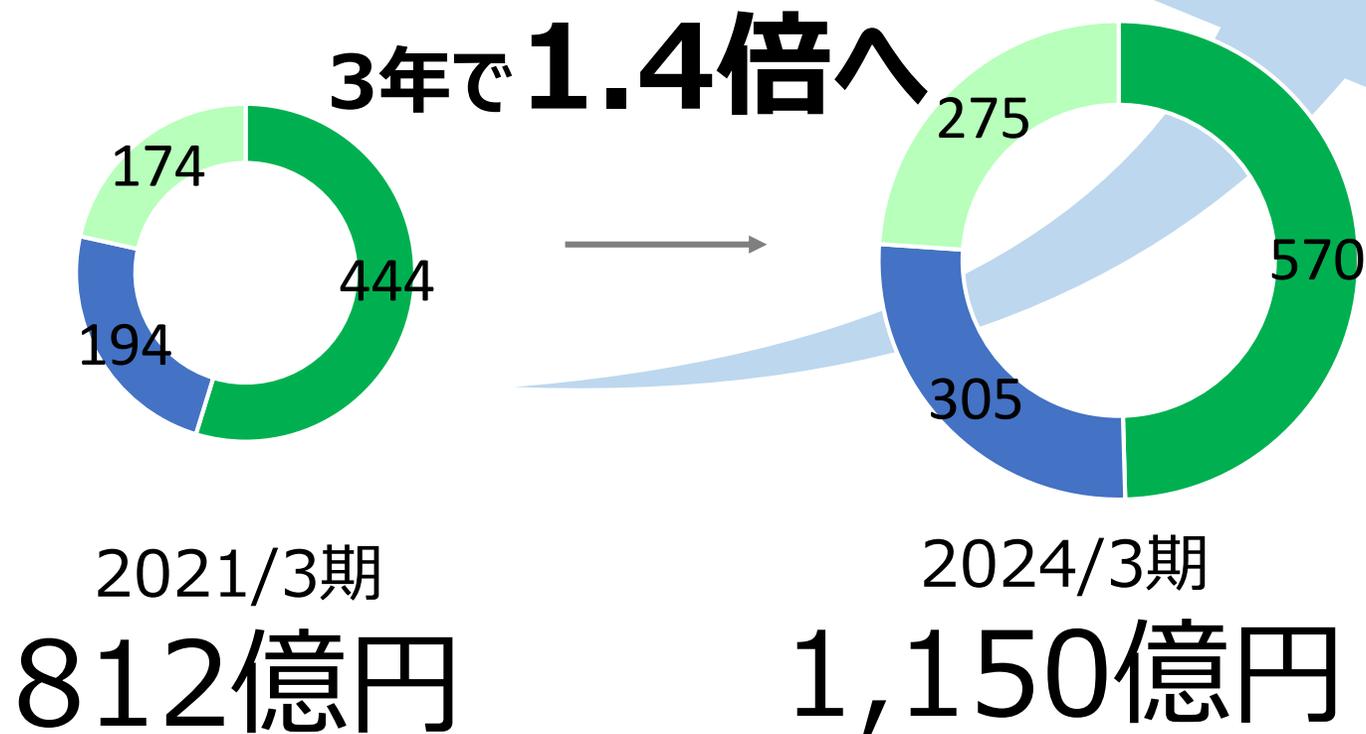


省工ネ



補修補強商品

## 海外と機能材料分野で成長加速

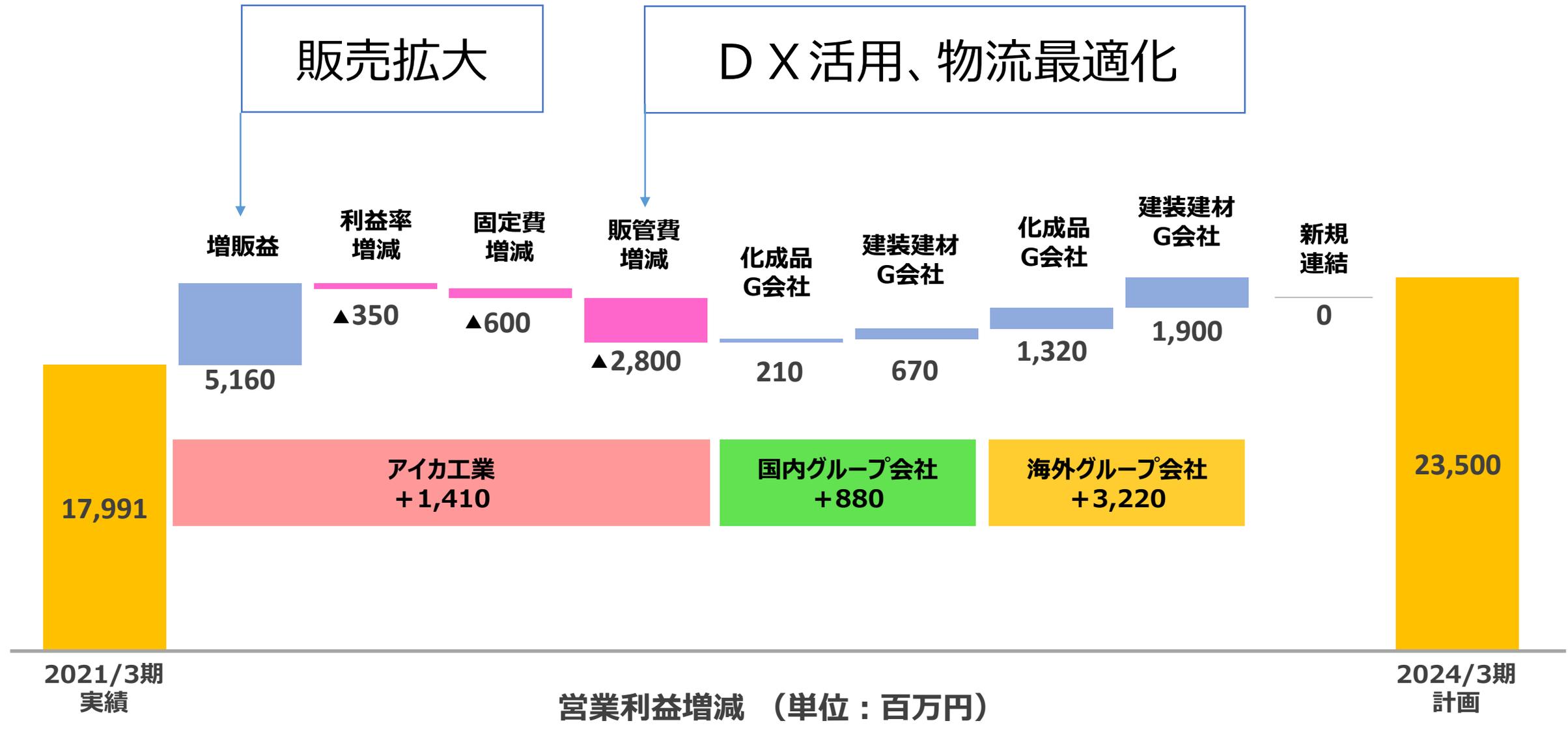


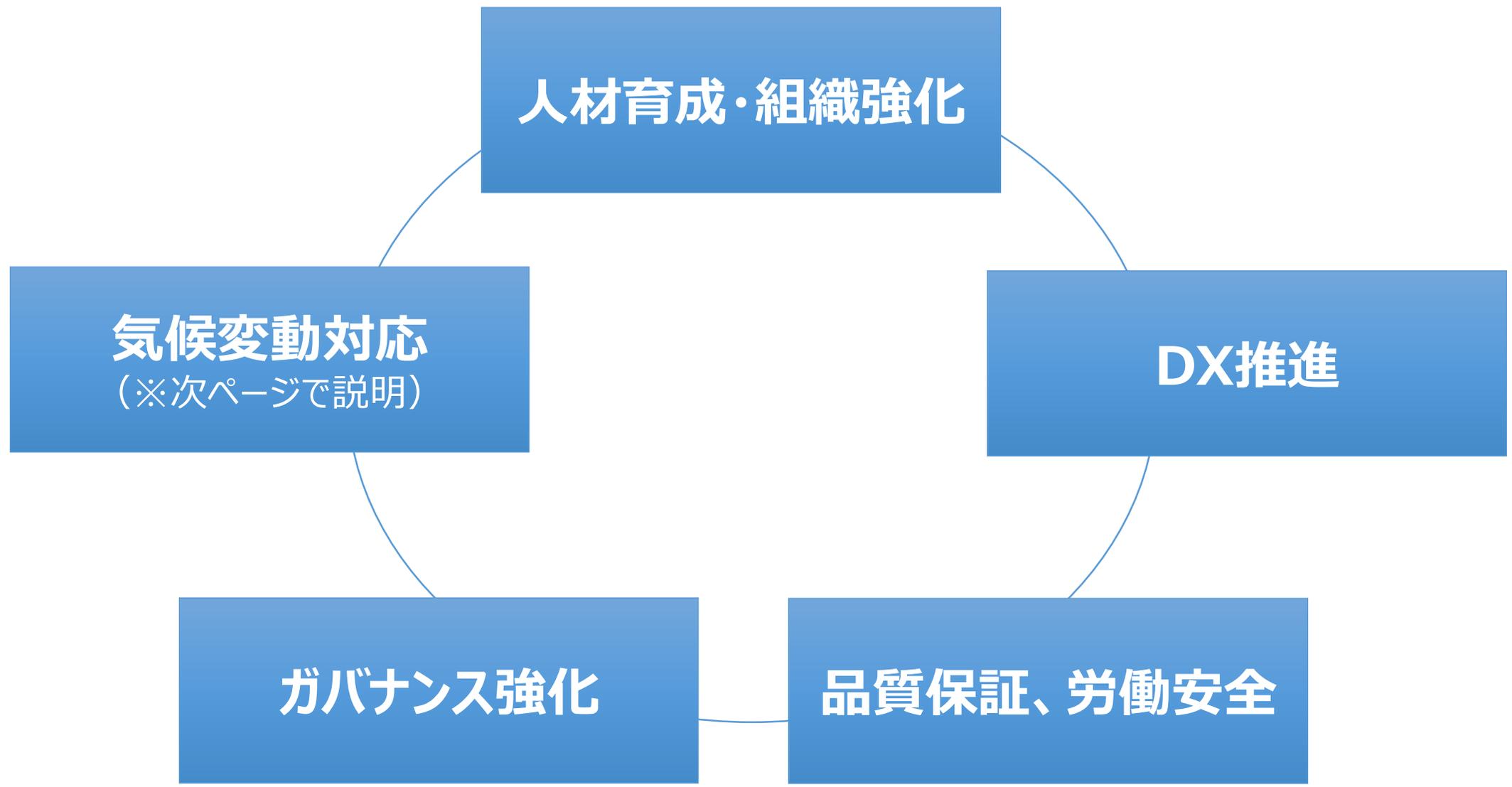
■ 化成品 海外 (機能材料を除く)

■ 建装建材 海外

■ 機能材料 (国内・海外)

# ②利益基盤の強化





# ③ 経営基盤の強化（気候変動対応）

## 目標

温室効果ガス排出量（売上高原単位）を  
2024年3月期までに10%削減（2021年3月期比）

## 方策

2022年4月より  
インターナルカーボンプライシング制度を導入

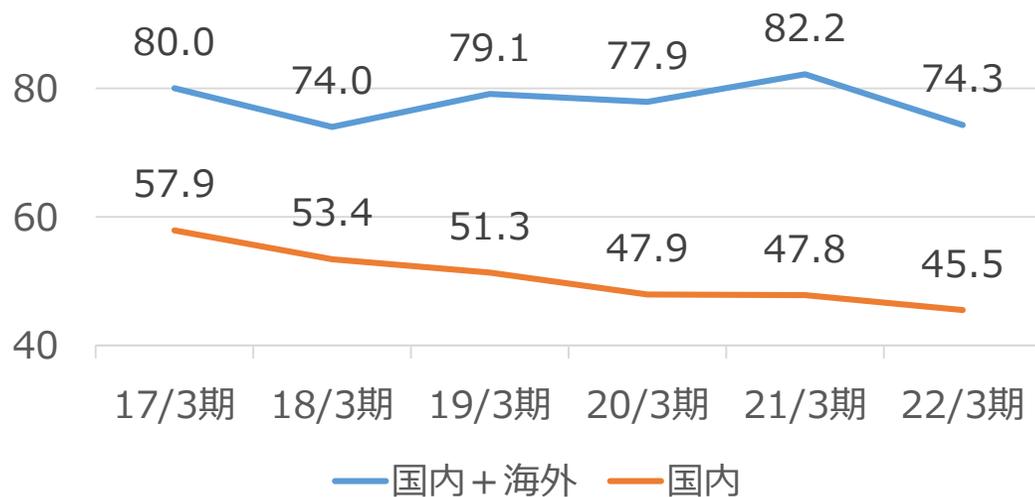


CO<sub>2</sub>排出量削減に寄与する設備導入を促進

## 実績

(t-CO<sub>2</sub>/億円)

温室効果ガス排出量推移



2022年3月期は 前年比9.6%削減（見込み）

## <予定している環境投資>

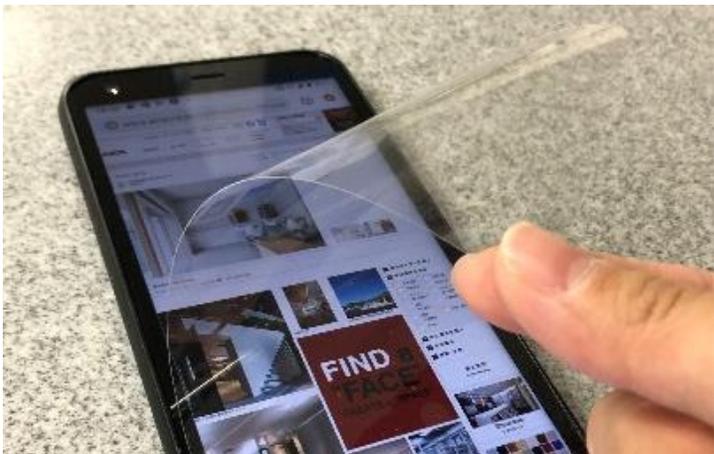
再生可能エネルギーの採用

太陽光発電設備の設置

重油からLNGへの燃料転換



# ③ 経営基盤の強化（気候変動対応\_商品開発）



## ■ バイオマスUV硬化型ハードコート剤、バイオマスハードコートフィルムを開発

- ・ トウモロコシや大豆といった植物由来のバイオマス原料を一部使用
- ・ バイオマス度30～40%を実現しており、地球環境にやさしい商品

## ■ 自動車外装専用の3次元加飾ハードコートフィルムを開発

- ・ 自動車製造工程で排出されるCO<sub>2</sub>の約30%が塗装工程に起因
- ・ 塗装工程を加飾フィルムで代替し、CO<sub>2</sub>排出量の削減に貢献



## ■ 植物由来のフェノール樹脂を使用したメラミン化粧板を開発

- ・ 植物由来のリグニンを有効活用し、バイオマス度60%を実現
- ・ 100%化を目指し、さらにサステナブルな建築素材へ

項目	前中計	1年目	2年目	3年目
	2021/3期 (実績)	2022/3期 (実績)	2023/3期 (計画)	2024/3期 (策定時計画)
R O E	8.1%	9.4%	9%以上	10%を目処
海外+機能材料 売上高 <sup>※1</sup>	812億円	1,147億円	1,250億円	1,150億円
A S 商品 <sup>※2</sup> 売上高 <sup>※1</sup>	155億円	169億円	180億円	210億円

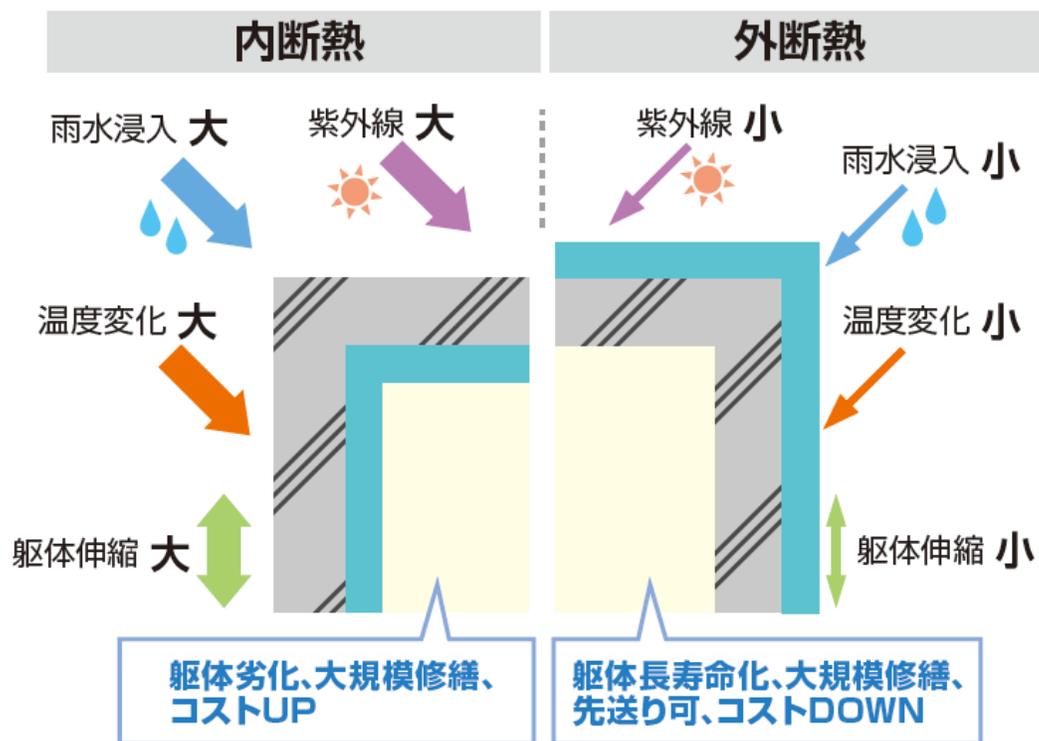
中期経営計画の進捗は概ね良好に推移

※1 連結消去前単純合算売上高

※2 AICA Solution 商品の略。様々な社会課題を解決する商品

## 気候変動問題・脱炭素推進に貢献

### 透湿外断熱システム パッシブウォール®



断熱効果により、使用する燃料を抑えることができる。  
寒暖差も少なくなり年間を通して快適に過ごせる。



長寿命化

省エネ

## インフラ老朽化対策に貢献

施工例



コンクリート片はく落防止工法

### クリアタフレジックイック・クイック1500

高耐候・強靱な樹脂

コンクリート片のはく落防止

透明度の高い樹脂

補修部位の経過観察が可能

省施工・短工期

最短1日で全行程の施工が可能

NETIS登録

国交省が新技術活用促進のために運用しているデータベースシステムに登録

▼未施工時(左)と施工後(右)の比較



## ウイルス・細菌対策に貢献



## ウイルテクトPlus

消毒薬に強い

高耐久

## 抗ウイルス建材 ウイルテクト

## 建設現場の生産性向上に貢献



加工が容易

職人不足への対応

施工が簡単

粘着剤付メラミンシート **メラタック**

# 今後の展開（海外事業・化成品）

## ■ 中国

- ① アイカ南京のフェノール樹脂工場建設
- ② アイカ広東の移転
- ③ 竹材用フェノール樹脂工場の新規建設

設備投資3案件  
計 135億円

## ■ ベトナム

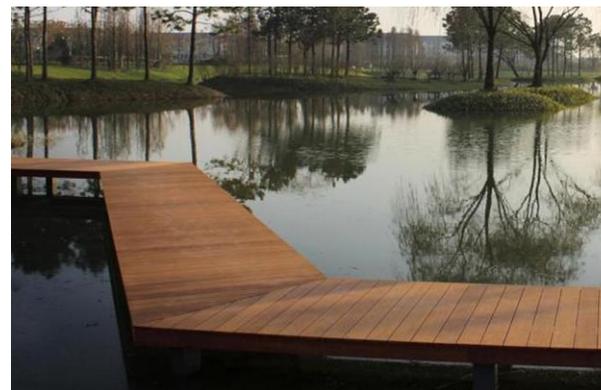
- ・ フェノール樹脂の生産を新規開始予定
- ・ ベトナムのフェノール樹脂需要は2～3年で約2倍に
- ・ ベトナムNo.1のフェノール樹脂メーカーを目指す

## ■ タイ

- ・ 研究開発拠点新設
- ・ 現地での開発対応により、開発期間を2週間短縮
- ・ 顧客への要望に迅速に対応し、繊維板用接着剤を拡販



- ・ エクステリア用の木材の需要拡大に伴い、再構成竹材需要が増大
- ・ 再構成竹材事業拡大を中国政府が後押し
- ・ 中国市場で再構成竹材用樹脂 **No.1シェア**



竹材施工事例 ©dasso Group



竹材施工事例 ©dasso Group

アジアの旺盛なフェノール樹脂需要を獲得し、事業拡大 ⇒ アジアトップメーカーへ

# 今後の展開（海外事業・建装建材）

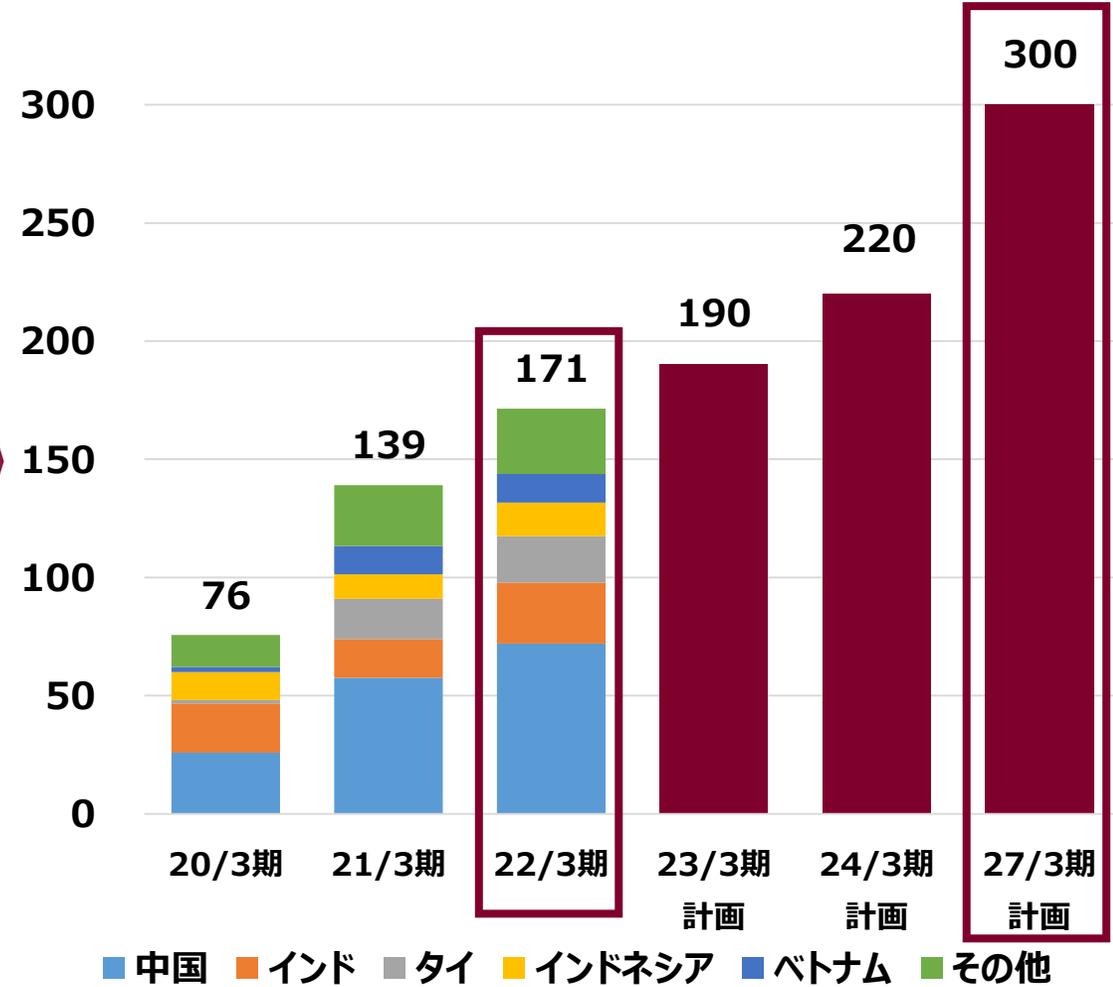
- 前中計期間（2017～2020年度）において、海外での拡販に向けたプラットフォームを整備



アジアの建材市場は伸長

- 各種施策の実行により、シナジー加速
  - ・ 日本品質・技術の海外展開
  - ・ 設備投資、事業投資

■ 建装建材セグメント・海外事業 売上推移 [億円]



アジアの建材需要取り込み ⇒ アジアNo.1化粧板メーカーへ

1. アイカってどんな会社？

2. アイカ10年ビジョン、中期経営計画、今後の展開

**3. 株価、配当**

上場証券取引所	東証プライム・名証プレミア
証券コード	4206
単元株式数	100株
発行済株式数	67,590,664株
直近株価	2,937円（2022年7月12日時点）
時価総額	1,985.1億円（2022年7月12日時点）



様々な外部評価機関に認定



**JPX-NIKKEI 400**

2013-2021 年度選定



FTSE4Good



FTSE Blossom  
Japan

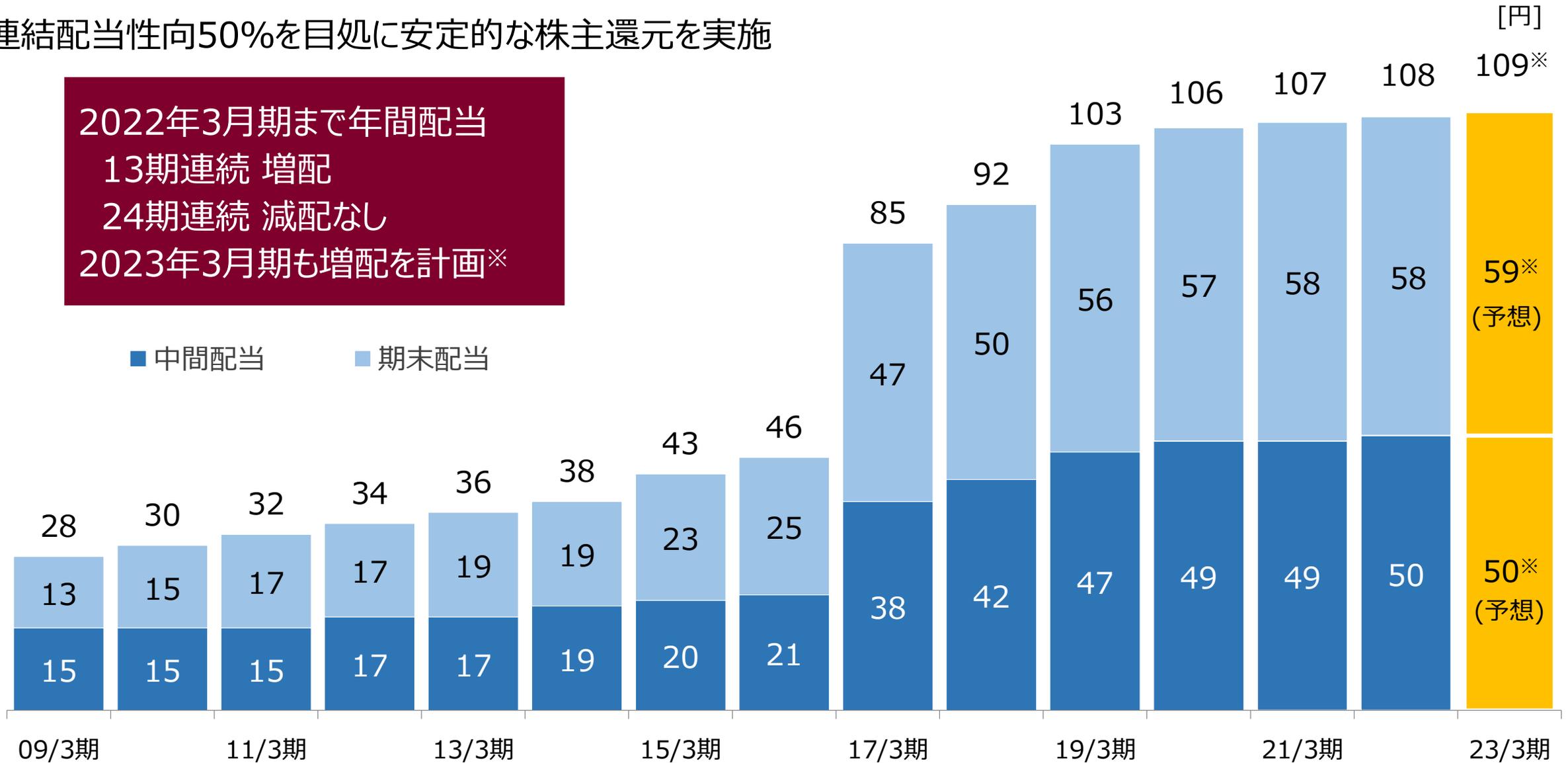


FTSE Blossom  
Japan Sector  
Relative Index

連結配当性向50%を目処に安定的な株主還元を実施

[円]

2022年3月期まで年間配当  
13期連続 増配  
24期連続 減配なし  
2023年3月期も増配を計画\*



\*2023年3月期の配当は、現時点の予想値です。

ご視聴有難うございました



## アイカ工業株式会社

本資料に掲載されているアイカ工業株式会社の現在の計画、見通し、戦略、確信等のうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。

これらの情報は、現在入手可能な情報からアイカ工業株式会社の経営者の判断に基づいて作成されております。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、業績見通しとは大きく異なる結果となりうるため、業績見通しのみにも全面的に依拠することは控えるようお願い致します。

また、本資料は、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われますようお願い申し上げます。

# 質疑応答

**AICA**

**アイカ工業株式会社**